

DX 企業講話 有限会社長野エーシーエス 様



講師

有限会社長野エーシーエス 総務部人事課長 杉原 様

講話内容

- ・ 会社概要、製品案内など
- ・ DX の説明（DX とは、DX が進んだ先の未来）

学生のワークシートから抜粋

【わかったこと・気づいたこと等】

- ・ 電気制御盤メーカー
- ・ DX とは…アナログをデジタルにする
- ・ 世の中の便利道具のほとんどは「面倒くさい」がきっかけ
- ・ 面倒なことを便利にするために DX が生まれている。

【感想】

- ・ DX のインフレが進むにつれて考えて実行する側が必要になってくると思うので、それができるように今自分ができること、例として自分が考えるなどのことができればいいと思いました。
- ・ 手作業でしかできない事やロボットには絶対にできない仕事をしていけばいいと思った。
- ・ 暮らしの中に存在する様々な面倒くさいことを解決できるのが DX。けれどこのまま DX がさらに力を強めていると自分たち人間のできることが無くなってしまう。この辺りが難しいと感じた。
- ・ 自分で考えて仕事を作っていくという考えが今の社会では必要なんだなと感じた。

- ・ AI などの発達 は便利だ と思ってたけど発達することによって仕事がうばわれてしまったり することがあるのでこわい と思った。
- ・ 何事にも目線を変えて、知ったり、発信したりすることの大切さを知ることができた。
- ・ 面倒くさいから、DX にするが おもしろい と思った。
- ・ AI などが色々なことをできるようになっていく中だからこそ、自分の想像力でアイデアを生み出すことが必要になっていく と思った。
- ・ これからは、自分が考える立場の人間になって、仕事を作ったり、与えたりする側になっていきたいです。